

令和6年度始業式が行われました！

令和6年度の信濃小中学校の1学期始業式が行われました。子どもたちの元気な笑顔や声には、心も体も元気にしてくれる不思議な力があります。元気のなかった校舎も今日はなんがた一回り大きくなったように見えました。1学期の始業式では、令和6年度の目標ということで「明日も来たくなる学校」を伝えました。「学校が楽しい」と答える生徒の割合が少しずつ下がっていることや、「いじめのないクラスである」と答える生徒の数も減少傾向であること、さらに子どもたちの欠席数が増えているという事実に基づ

き、「明日も来たくなる学校」としました。明日も来たくなる学校は、児童生徒と先生方が力を合わせて創らないと実現しません。そこで合い言葉として、今年度も「しなの」を作りました。「し」は、主体的に学ぶ（自分で見つける 自分で決める 自分で考える）「な」は、「なかまとなかよく」（仲間と学ぶ 仲間と遊ぶ・活動する なかまを大切にする）「の」は、のびのび元気（体が元気 ところが元気 やる気がまんまん）を児童生徒も、先生方もともに頑張れば、きっとまた明日も学校に来たくなるはずです。そんな学校を、みんなで創りあげられる1年間にしたいと思います。保護者、地域のみなさまにも、これからも応援していただきますようお願い申し上げます。

34人のかわいい1年生が入学してきてくれました！

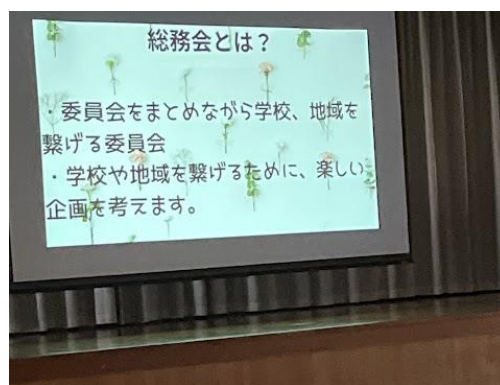
9年生のお兄さん、お姉さんに手を引かれ、元気に入場してきてくれた1年生。お話をしっかり聞いて、歌も元気に歌えて、本当に立派な1年生でした。これから信濃小中学校での生活が始まります。わくわくドキドキ、どんなことにも自分から挑戦して行ってほしいなと思います。学校にはたくさんのお兄さん、お姉さんがいてくれます。きっとそんな姿を見ながら、助けてもらいながら大きく、大きく成長して行ってくれると思います。それこそが、信濃小中学校の伝統です。

すてきな出会いがありました！

新しい友だちとの出会い、新しい先生との出会い、新しい教科書との出会いなど、今日はたくさんのお会いがありました。「もう新しい友だちできたよ！」「国語の小説長い！」「先生は優しい」「体育の先生だから楽しみ！」など嬉しそうに話してくれました。今日は本当に希望に満ちた一日でした。この希望がこれからもずっと続いていくように、私たち教職員は、子どもたちの期待を裏切らないようにしていかなければならないと心から思いました。



5年生を迎える会がありました



9年生が5年生を迎える会を開いてくれました。5年生が児童生徒会に参加するようになるので、委員会の説明や児童生徒会の歌の練習をしてくれました。高等部の仲間入りをする5年生は、少し緊張気味で、9年生の冗談にも笑っていいのか?いけないのか?困った様子でした。しかし委員会の説明をじっと見入って、自分のやりたい委員会を考えているようでした。最後に委員会で使うファイルと委員会紹介のしおりをプレゼントされていました。児童生徒会でも、子どもたち同士が育っていきます。



今日は部活動の発足式もありました。本校の部活動の基本は、「人間力の向上」です。そのために、「時を守り 場を清め 礼を尽くす」を大切にして、活動を進めていきます。部活動係から、心構えやルールなどのオリエンテーションがあり、全員真剣に耳を傾けていました。最後は部活毎集合して、明日からの練習や大会参加等について話し合っていました。地域移行が進む部活動ですが、活動できる今年度は、全力で取り組んでもらいたいと思います。

♡全校が揃って拍手できる学校♡ 始業式での出来事です。担任の先生方のお名前をお一人お一人紹介していて、3月にご結婚されて、名前が変わられましたと紹介すると、その直後に全校から盛大な拍手がその先生に贈られました。もちろん打ち合わせなどしていませんが、本当にごくごく自然に全員から拍手が巻き起こりました。なんてすてきな子どもたちだろうと、心から嬉しくなりました。こんな心の優しい子どもたちが育っている学校にいられる幸せを、改めてかみしめました。